

学校だより

明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行
令和3年3月19日発行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



高等部卒業生作品「希望をもってはばたく鳥」(上)
「宇宙にはばたくペガサス」(下)

御卒業おめでとうございます

□ 第26回広島市立広島特別支援学校高等部卒業証書授与式

令和3年3月9日(火)、第26回高等部卒業証書授与式を挙行了しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年同様に卒業生と保護者、学校教職員とPTA会長・副会長、在校生代表、生徒会長の山田龍輝君が参列しました。

今年度の卒業証書も、平和記念公園の「原爆の子の像」に国内外から捧げられた折り鶴を再生した用紙で作られています。この卒業証書は平和の願いが込められているとともに、家族の皆様を始め多くの方々の支えと3年間頑張って勉強した証としての世界で1枚しかない重要なものです。

卒業生91名の卒業証書授与では、一人一人堂々とステージに上がり、証書を受け取る姿はとても素晴らしかったです。そして、友達の番になると肩をたたいて知らせたり、手を取って誘導したりするなど助け合う場面が度々あり、「さすが高等部卒業生！」という姿を見ることができ職員一同感激しました。

また、歌や呼びかけの練習が十分できない状況の中、マスクを付けた状態でも、胸を張って堂々と歌う姿に頼もしさを感じました。

心も体も立派に成長した卒業生の皆さん、本校で学んだ誇りを胸に、これからも本校の目指す子ども像である「明るく 元気に たくましく」夢と希望に向かって歩いていってください。皆さんをいつまでも、いつまでも応援しています。



卒業生91名全員に『夢と希望に向かって!』という思いで高等部卒業生に証書を渡しました。

お世話になった先生方に感謝の気持ちを込めて花束を渡しました。

□ 第38回広島市立広島特別支援学校中学部卒業証書授与式

3月16日(火)、第38回中学部卒業証書授与式を挙行了しました。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学部、中学部それぞれ別日に実施し、中学部は、卒業生と保護者、学校教職員とPTA会長・副会長及び在校生代表として中学部第2学年生徒が参列しました。

中学部卒業生30名の卒業生一人一人に、これまでの成長を称え、高等部に進学しても「頑張れ!」との思いを込めて卒業証書を授与しました。

呼びかけは、1年間歌い続けた「いのちの歌」を、歌とハンドベルの演奏に加え、身体でも表現しました。3年間を振り返り、生まれてきたこと、育ててもらえたことなど全てに感謝し、自分なりの表現で伝えることができました。中学部第2学年も、先輩を送り出す気持ちで参列し、心を込めて歌ったり身体で表現したりして、緊張感の中にも、笑顔があふれた、温かい式となりました。



「あたらしい 明日へ」次のステップへ！自分らしく頑張る姿が素敵でした。

教室で、みんなで記念撮影！

□ 第38回広島市立広島特別支援学校小学部卒業証書授与式

3月18日（木）、第38回小学部卒業証書授与式を挙りました。

式には、卒業生と保護者、学校教職員とPTA会長・副会長及び在校生代表として小学部第5学年と4学年の児童が参列しました。

小学部第6学年28名は、2月から、「3月18日が卒業式」であることを学習し、名前をフルネームで呼ばれたら大きな声で返事することやステージで待っている校長先生の所まで向かって行くこと、証書を受け取る時に「礼」をすることなどを、少しずつ、繰り返し練習してきました。それは、普段と違う「儀式」への参加へ向けて貴重な経験でした。

卒業式当日はとても緊張しましたが、卒業生一人一人が胸を張り、素晴らしい姿で証書を受け取ることができました。卒業生と在校生の呼びかけの場面では、一転して、元気に歌ったり楽器をたたいたり体を揺らしたりして、6年生らしくいつもの「明るく 元気に たくましい」姿を見せることができました。在校生代表の第5学年、第4学年の児童も、卒業を祝う気持ちを込めて歌を送りました。



初めての卒業式、みんなに見守られながら最後まで頑張りました。

各学部の卒業式当日に出席できなかった児童生徒には、後日、家庭や校長室で、一人一人校長から卒業証書を授与しました。

最後になりましたが、高等部、中学部、小学部卒業生の保護者、御家族・施設の皆様におかれましては、感慨ひとしおのことと存じます。これまでの子育ての御労苦に敬意を表しますとともに、本校の教育に御理解と御協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げます、心よりお祝い申し上げます。

また、心温まる多くの祝電・祝詞を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

□ 3月10日（水）、11日（木）高等部第2学年修学旅行

新型コロナウイルス感染症対策対応のため延期となっていた高等部第2学年が、一泊二日の修学旅行に行きました。学校からバスに乗り、四国へ。快晴の空の下、瀬戸大橋から見る瀬戸内海の景色は最高でした。レオマワールドでは、事前学習で計画していたアトラクションを楽しみました。ホテルでは、美味しい夕食に舌鼓。讃岐うどんも堪能しました。

2日目は香川から愛媛に移動し、タオル美術館を見学しました。タオルの製造工程を見たり、ムーミンの展示の前で写真を撮ったりしました。広島への帰路はしまなみ海道を通りました。こちらも瀬戸内海の景色を楽しむことができましたが、バスの中で気持ちよく・・・の生徒もいました。待ちに待った修学旅行。バスの中でも、活動中も密を避けたり、手洗いなどの消毒を行ったりして、感染症対策を徹底しました。また、学級での係活動やマナーを守って行動をすることなど、学習が生かされた1泊2日でした。この経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。



□ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校から始まりました。様々な学習や行事が変更となりましたが、子どもたちの笑顔と元気に支えられた一年でした。保護者の皆様には御理解と御協力を賜りましたことに深く感謝し、心よりお礼申し上げます。令和3年度も引き続き御支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。